

**消化器・肝臓疾患の専門医療を提供**

消化器・肝臓病センターでは肝臓病と胃腸の病気に対する高度専門医療を提供、地域のリーディングホスピタルを目指しております。開設以来取り組んできた高齢者医療と併せより良質な医療提供体制整備を推進しております。

**宮崎医療センター病院**

あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、気持ち新たに新年を迎えられたことと存じます。

昨年、高齢化社会到来の象徴的な年でした。そのためか、社会保障費云々、独居老人に孤独死、老老介護に介護離職など高齢化の負の面ばかりが強調され、医療福祉界隈も落ち着かない一年でした。

これからの少子高齢化社会を考える上で、キーワードの一つが「地域包括ケアシステム」です。私たちは、「住み慣れた土地で親しい人達に囲まれて、人生の最後まで自分らしい暮らしを送りたい」と望んでいます。この願いが実現できるように、住まい・医療・介護・健康予防・生活支援を一体として提供し、地域全体で高齢者を支えていくことが、推進されようとしている地域包括ケアシステムという考え方は、高齢者の支援だけでなく、やがては働く世代や子供達をも一つに繋ぎ、みなが支え合う地域共同体になっていくことが期待されます。から迎える社会は、案外、高度成長時代に一度は崩壊してしまっただけ「結い」のような人と人との温かな結びつきが復活するかもしれません。

新年に思うこと

病院長 田畑 直人

# 四季

題字 理事長自筆

新春号

平成28年1月6日 発行



宮崎医療センター病院  
宮崎市高松町2-16  
TEL:0985-26-2800  
FAX:0985-27-6811



現在、各地域で、この仕組み作りのために医療、福祉、行政の関係者の集まりが活発に催され、私達の鍵はやはり医療だと感じています。かかりつけ医を持ち、いざという時は訪問診療や入院治療を受けられるという安心感が不可欠です。当院は、「消化器肝臓病の専門医療の提供」と「高度急性期病院（県病院や大学病院など）やかかりつけ医の後方支援」の二つを診療の柱として、地域で暮らす高齢の方々の力を強めて、自宅や施設で暮らす高齢の方々の力になっていきたいと考えています。

宮崎医療センター病院は、この小戸の地にしっかりと根を張り、お年寄りの知恵が活かされ、子供達がみんなに見守られながら成長し、全ての世代がお互いに助け合って生きていく地域共生社会創りに貢献してまいります。

丙申（ひのえさる）年、猿の教えに背いて、世の中のことをしっかりと見、患者さんのお役に立つことを発信していく一年にしたいと思います。よろしくお願いたします。

新年おめでとうございませう。今年度の年末年始も多くの方々に勤務頂き今日を迎えることができました。有難うございました。加えて三月末の退職に臨み、在職中のご協力・ご厚情に深く感謝申し上げます。

平成十九年からの看護部長職でした。今、一月末の医療機能評価更新審査に備え活動をまとめておりますと、就任当初の看護体制構築の始まりは、

新年のご挨拶

看護部長 黒木 和代



## 理念

○私たちは、自分が受けた医療・看護・介護を提供します

## 基本方針

- ・患者さまの権利と尊厳を大切に、心のこもった医療・看護・介護を提供します
- ・根拠に基づいた説明のできる医療・看護・介護を実践します
- ・全職種による安全で質の高いチーム医療を行います
- ・急性期から在宅医療までを繋ぐ医療・看護・介護を提供します
- ・地域連携に努め、地域包括ケアシステムの発展に貢献します
- ・お互いを信頼し、やりがいと誇りを持つ職場にします



宮崎医療センター病院



### ～忘年会～

12月11日(金)に病院全体の忘年会が開催されました！素敵な余興や大抽選会などが行われ、大いに盛り上がりました♪普段接する機会の少ない部署との交流ができるのも忘年会の魅力ですね！



### ～クリスマス会～

12月22・24日に各病棟・通所リハビリテーションなどでクリスマス会が行われました！職員がサンタクロースや動物に変身して会を盛り上げ、歌やお話しを楽しみました！笑顔あふれる素敵なクリスマス会になったようです(\*^\_^\*)♪



学会等参加実績 (7月～12月)

### お知らせ

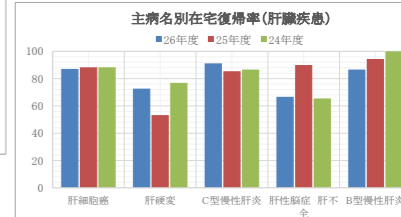
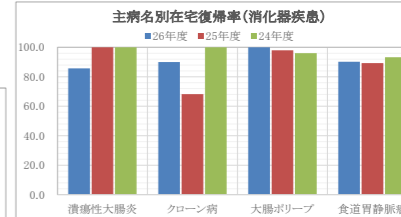
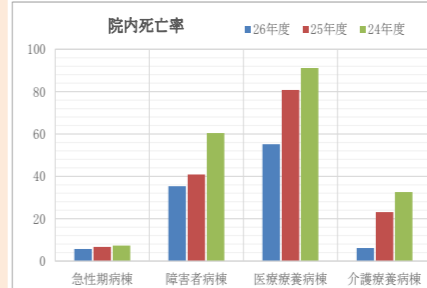
- 病院機能評価訪問審査  
1月27日(水) 9:00～17:30  
1月28日(木) 9:00～15:30



### 診療情報

#### <診療評価指標>

◆ 院内死亡率  
院内死亡率は、退院患者数のうちの死亡退院の割合を示しています。院内死亡率の年度比較は右のとおりであり、平成26年度は各病棟ともに死亡率は大きく減少しました。死亡率は、病院の努力で下げられる部分と重症疾病や高齢による部分があり、一概に他の病院との数値の比較は適切ではありません。  
自院の数値を経年的に比較し、改善の余地を検討、医療の質向上を図ることが重要です。  
なお、急性期病棟の主病名別の在宅復帰率も右に示しています。多少の増減はあるものの、ここ数年の総合的な復帰率に大きな変化はみられていません。



### 患者様の権利

- ・患者様は、良質な医療サービスを平等に受ける権利があります
- ・患者様は、人格・意思が尊重され、人間としての尊厳を守られる権利があります
- ・患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。また、他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります
- ・患者様は、医療従事者から説明を受けた後に、提案された診療計画などを決定する権利があります
- ・患者様は、プライバシーを尊重される権利があります

#### 【患者の皆様へのお願い】

良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療提供者に対し、ご自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供して下さいようお願い致します。

宮崎医療センター病院



病棟の看護要員とされていた医療安全や地域連携業務の看護者および介護支援専門員を専従としてそれぞれの組織に所属して頂いたことのように、「看護過程」「介護過程」の定着も重要課題でした。紆余曲折はありましたが「根拠を示して看護介護を考え提供できる者が専門職者である」と信じていますので今も尚、意欲を持って関ることが出来る課題です。

今、わが国の保健医療福祉行政は少子高齢社会と枯渇寸前の財源の効果的な使い方の為余地ある領域に対する効率化を促進しており、医療機関においては二〇二五年に想定する病床必要数と機能の調整に向かっていきます。今後はより回復期の病床機能を持った編成と運営が必要となるでしょう。その先にある在宅療養機能について、本院は充分整っていますので「強み」と言えます。

こう綴りながら、本当に時代は変わったと感じます。しかし、看護介護に必要なのは相手をいたわることが出来る気持ち（人間性）で「普遍」であるべきです。新年にまた一つ羽ばたく皆様には、根拠を得て看護介護を判断する場合、患者様にとって最善は何かを考えられる実践者になられることを願っています。

宮崎県公衆衛生功労賞を受賞して

栄養科 科長 黒本 典子

この度、宮崎県公衆衛生功労賞を受賞致しました。

これもひとえに栄養科をはじめとする病院スタッフの皆様方の支えと宮崎県栄養士会のお力添えの賜だと感謝しております。



「お正月」余ったお餅の簡単アレンジレシピ

《栄養科》 管理栄養士 永吉 花絵

もち明太春巻き



- ①ポテトサラダ（お惣菜で可）、明太マヨネーズ（パスタソースでも可）をお好みの量とえ、春巻きの皮にのせる。
- ②約1cm角、3mm幅に切った餅をその上に適量並べる。
- ③細めに切ったスライスチーズ（ピザ用チーズ）も重ねのせス。
- ④油で揚げればできあがり♪



チョコもち

材料（10〜12個分）

- ・切り餅2個 ・板チョコ1枚
- ・牛乳75cc ・砂糖20g
- ・ココア ・生チョコ個数分（あれば）

- ①切り餅をサイコロ状に切る。
- ②耐熱性のボウルに材料を入れ、レンジでお餅がぶつくりするまで加熱し、木べらでひとまとめになるように練る。
- ③パット等にココアを広げ①を入れ、上にもココアをまぶす。
- ④適当な大きさにちぎり、生チョコを包んでココアをまぶして出来上がり♪



これからも尚一層の責任感と使命感を持って仕事に励み、患者様に喜んで頂ける給食を提供していく所存ですので、これからもご協力よろしく願います。

おめでとう！ 12月8・9日

大規模災害対処訓練

12月8・9日にかけて大規模災害対処訓練が行われました。地震や津波等の大災害を想定してこの訓練では、DVDを使った防災教育・緊急連絡網の伝達・初動対処・避難誘導・防火・トリアージなど様々な内容が実施され、地域の自治会も巻き込んだ大掛かりなものとなりました。宮崎県では、今後数十年の間に大地震が起る確立が高いと言われており、津波や家屋倒壊など甚大な被害が予測されています。過去の災害の教訓を活かし、常日頃から備えの意識を持って業務を行うことが何よりも大切だと思います。来年も同時期に実施予定ですので、今回得たものを次回の訓練で活かしてもらえれば幸いです。



外来

部署紹介

当外来は、消化器・肝臓病センターと生活習慣病センターの外来部門として機能し、診察の補助の他、検査治療、手術、中央材料室と多岐にわたる業務に携わっています。スタッフは、看護職者21名、看護補助者2名、クラーク2名で構成され、看護目標である「安全安楽な看護」「健康維持促進の支援」を遂行すべく力を合わせて頑張っています。

師長 緒方 美智代



サロン参加実績

末元自治会	
開催日	参加者
12月17日	外来 渉外企画課
1月21日	渉外企画課
2月18日	外来 渉外企画課
4月15日	外来 渉外企画課
5月20日	外来 渉外企画課
6月17日	外来 渉外企画課
7月15日	外来 渉外企画課
9月16日	外来 渉外企画課
10月21日	健康増進室 渉外企画課 入院介護支援科
12月16日	外来 渉外企画課

鶴島自治会	
開催日	参加者
1月16日	外来 渉外企画課
3月20日	外来 渉外企画課
5月15日	外来 渉外企画課



ふれあいサロンの紹介

渉外企画課 日高 信親

宮崎医療センター病院が位置する小戸地区の周辺には、多くの自治会があります。その自治会では「ふれあいサロン」という交流会が公民館等で定期的に開催されています。当院も地域貢献の取り組みとして鶴島・末元地区のふれあいサロンに参加しております。

渉外企画課・外来看護師を中心に参加しているこのサロンでは、血圧測定や健康体操、レクリエーションなどが行われ、わいわい楽しみな交流を深めています。体や頭を動かすことが多いので、健康維持にもつながっています。

研修会実施報告

渉外企画課 日高 信親

10月〜12月に開催された研修会です。どの研修会も、職務だけでなく普段の生活にも活かせる有意義な内容でした！



ふれあい会食会

渉外企画課 日高 信親

11月21日、C館7階ホールにて小戸地区ふれあい会食会が開催されました。スタッフ含め約50人が参加したこの会では、健康講話や体操、自治会による催しなど様々なプログラムが組まれ、最後はみんなで会食を楽しみました。このような地域貢献の取り組みは毎月行っています。おじいちゃんおばあちゃんの元気な姿を見ると、自分たちも元気になる気がします。

